

エキノコックス症について

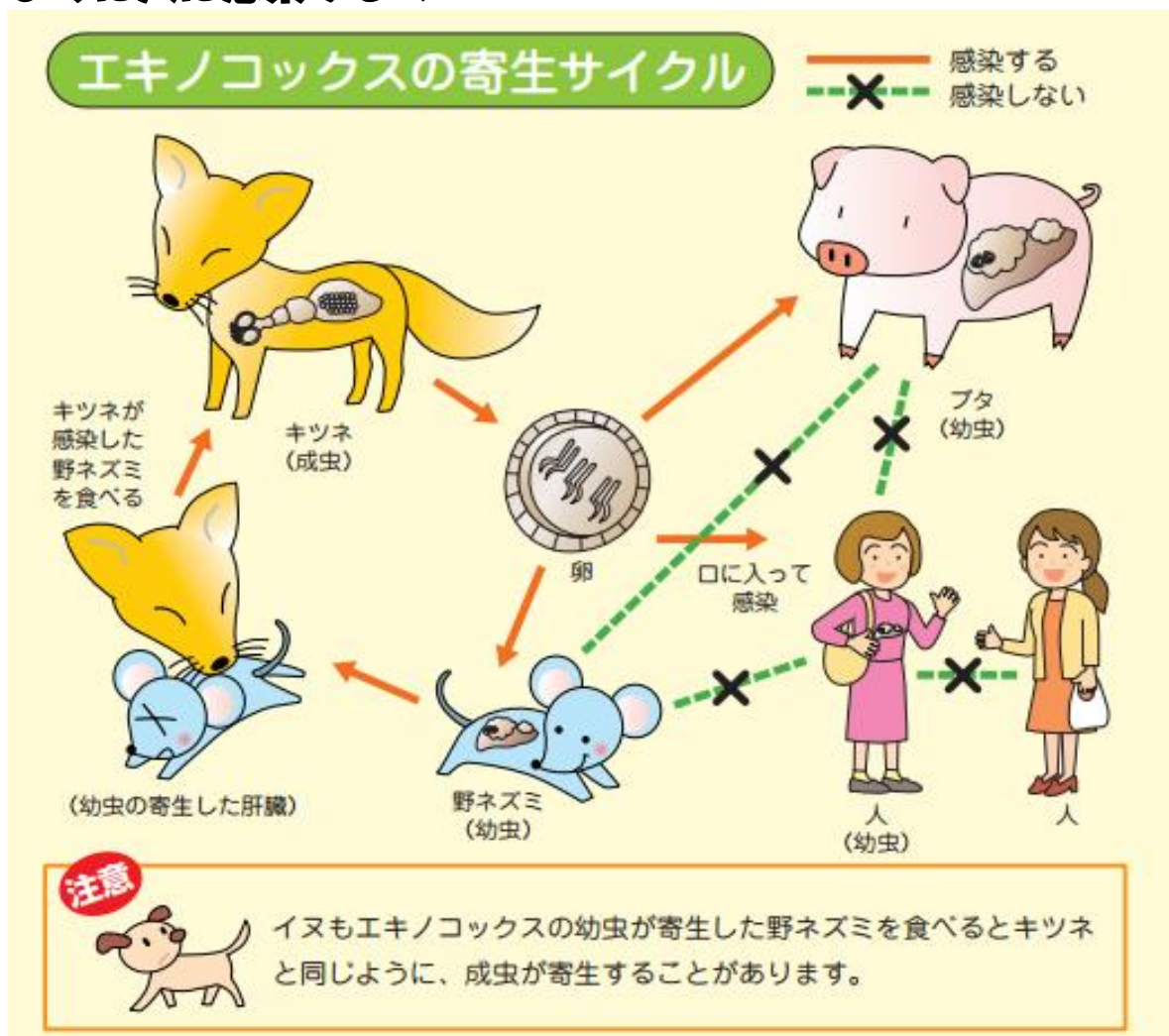
①エキノコックスってなに？

エキノコックスは寄生虫の一種です。

「エキノコックス」という寄生虫が、主に肝臓に寄生して起こる病気です。

感染しても、無症状のまま数年～十数年経過し、やがて「上腹部の不快感・膨満感が現れる」「肝機能障害により疲れやすくなる・黄疸がでる」などの症状が現れます。頼っておくと命にかかわることもあります。

②どのように人に感染するの？



エキノコックスが寄生したキツネやそのフンに直接さわったり、フンに汚染された山菜や沢水を口にすると感染する危険があります。

③感染を予防するためには



- キツネのえさになる残飯や生ゴミ、イヌのエサを放置しないようにしましょう
- 可愛いからといってキツネを餌付けしたり、呼び寄せたり、手で触れることは絶対にやめましょう
- 沢水や小川などの生水を飲む場合は、煮沸してから飲むようにしましょう
- イヌが野ネズミをつかまえて食べないように、放し飼いは絶対にやめましょう。また口移しでエサを与えたりスプーンやハシの共用はやめましょう

④エキノкокス症は、予防できる病気であり、早期発見・早期治療が大切です。

【エキノкокス症検診】

- 対象：小学校3年生以上で過去5年間検診を受けていない市民
- 検査方法：血液検査(900円)



ぴぱ健診・レディース健診・日帰りバス検診でエキノкокス症検診を受けられます。

【問合わせ先】 美唄市保健センター 電話：62-1173

開館日時：月～金（祝日除く） 8：45～17：15